

2020年10月

今月のテーマ

- I NTT・ドコモを完全子会社化
携帯料金値下げに踏み出す
- II 東京五輪
来年7月開幕の速報
- III マイナンバーカード
「2022年度末に全国民に」
- IV 不妊治療を
保険適用の対象に！

I NTT・ドコモを完全子会社化へ 携帯電話値下げに踏み出す

NTTは9月29日 取締役会を開き、上場子会社のNTTドコモの完全子会社化を正式発表した。一つは、菅義偉首相が強い意欲を示す携帯電話料金の値下げに対応すること、一つは、第5世代(5G)移动通信システム分野の開発競争対応をすること、が主な狙いである。携帯料金の引き下げと成長戦略の両面に対する体制を整える狙いだ。それには株式公開、買付(TOB)を実施し、一般株主が保有する3割強のドコモ株を取得する。投資額は4兆円規模になるとみられる。融資は三菱UFJ銀行など6つの金融機関から受ける。この日、NTTの澤田純社長とNTTドコモの吉沢和弘社長がオンラインで記者会見し明言した。

想いをのせて **感謝** ありがとう

2012年9月第2次安倍政権に復帰した**安倍晋三首相**の連続在任日数が8月24日で**2799日**となり、

大叔父である佐藤栄作の記録を抜いた。

首相は、大胆な金融緩和と機動的な財政支出、成長戦略による「アベノミクス」を掲げ、まずは国民が求める経済再生を最優先で取り組んだ。

一方、**外交面でも大きな成果**を生んだ。

他に消費税を14年と19年の2回引き上げた。

批判の多い集団的自衛権の行使を可能とした。

安全保障法制や特定秘密保護法、

共謀罪法などを成立させた。

だが、今年に入り、新型コロナの影響で経済が急失速し、雇用などアベノミクスの成果はしばみつつある中、8月28日首相は持病の潰瘍性大腸炎で辞任を正式に表明した。

安倍政権は突然の幕引きとなったのだ。

記録更新の陰で病との闘いが続いていたのだった。

安倍首相は

「国民に約束した政策を実行し、結果を出すために一日一日全身全霊を傾けてきた。」

その積み重ねが7年8ヶ月という長期に渡る政権維持に繋がったのだと思う。全ては、これまでの国政選挙で力強い支持をいただいた国民の皆さまのお蔭だ。」

と感慨深げに語った。

この意志、方針を引き継いで発足したのは

菅義偉首相である。

これから
サラ川

ウェブ面接 外で聞き耳 立てる親



信頼と実績で皆様に愛されて34年！

生命保険・不動産の売却・買い取り すべてお任せください！

Qualifying &
Life Member



MDRT®

株式会社
オフィス **ASADA**

代表取締役 **麻田 春江**

住所：〒302-0015 茨城県取手市井野台1-7-28 E-mail : officeasada_h@ybb.ne.jp
TEL : 0297-72-2401 FAX:0297-72-6217 URL : https://officeasada.com



II 東京五輪 来年7月開幕の速報

新型コロナウイルスによる感染症の患者が世界的に急増していることを受け、選手や関係者観客者の健康を守り、感染拡大を抑えるため開催を来年夏までに延期していた。

東京オリンピックの新たな日程は2021年7月23日～8月8日
東京パラリンピックは8月24日～9月5日の日程と決まった。

聖火リレー 3月25日に福島から・・・コース変更せず

東京五輪・パラリンピック大会組織委員会は9月28日聖火リレーの概要を発表した。
聖火は来年3月25日に福島県のサッカー施設「J ヴィレッジ」を出発し、国立競技場で開会式が催される7月23日までの121日間で全国47都道府県を回る。
パラリンピックの聖火リレーも五輪閉会後の8月12日から国内で採火式などのイベントが始まりリレーは競技場がある東京・埼玉・千葉・静岡で17～24日に行われる。



五輪簡素化へ 人員・経費削減52項目・・・IOCと合意

来年の大会の簡素化に向け、選手団の役員ら参加人数の削減や輸送、飲食メニューや装飾の見直しなどについて取り組むと発表した。

IOCのジョン・コーツ東京大会調整委員長は「ポストコロナ時代にふさわしい、費用が掛からないための項目を制定した。しっかり実現していく」と強調。森喜朗会長は「世の中の状況を踏まえ、都民や国民の共感が得られる大会を目指していく。私たちは来年、大会を開催するという決意をしている」と力を込めた。

IOCトーマス・バッハ会長は「東京2020大会組織委員会、東京都、日本政府、すべての関係者とともに、この前例のない困難を抑えられるとの自信を持っている」又「人類は今、暗いトンネルの中にいる。」

東京オリンピックはトンネルの向こうの光になるだろう」と話した。

橋本五輪相と小池知事

菅内閣で再任された橋本五輪相が9月18日東京都庁を訪れて小池都知事と面会し、来夏に延期された東京五輪・パラリンピックの開催に向けて、互いの連携強化を改めて確認した。

女性活躍相を兼務している橋本相は「知事に指導してほしいことがたくさんある。大会開催に向けて、しっかりと努力していきたい」と話した。

小池知事は橋本相の再任を祝福し「課題はたくさんあるが、人類の敵に打ち勝つ証としての東京大会の開催に向けて、よろしく願います」と協力を呼びかけた。



コロナ対策について



最大の課題であるコロナ対策については関係者一同で取り組みが進んでいる。

大会調整委員会では、国・東京都・東京2020組織委員会の三者と、JOC・JPC・専門家から成るコロナ対策調整会議の進捗について報告し、IOC側とも様々な課題について意見交換をしている。
コロナ禍を乗り越えて開催する東京2020大会が、団結と共生の象徴として世界に大きな価値をもたらす大会となるよう全力を尽くすと決意している。

Ⅲ マイナンバーカード「2022年度末に全国に」

菅 義偉首相は9月25日、マイナンバーカードについて

「2022年度末にはほぼ全国民に行き渡ることを目指す」と表明した。

自治体ごとに異なる業務システムを25年度末までに統一する方針も示し、今後5年間で取り組む工程表づくりを急ぐよう指示した。菅政権にとってマイナンバーカードの普及はデジタル庁の設置と並ぶ優先課題のひとつ。

日本のデジタル化は欧米に比べて“圧倒的に遅れている”と危機感を募らせている状況が、日本情報システム・ユーザー協会（JUAS）の最新調査の結果で浮き彫りになっている。

菅首相は25日「マイナンバー制度及び国と地方のデジタル基盤抜本改善ワーキンググループ」で次のように述べている。「我が国のデジタル化を進めるためにまずは、国・地方の行政がデジタル化を実現し、あらゆる手続きが役所に行かなくても実現できる、必要な給付が迅速に行われる、
こういった社会を急速に実現する必要があると思います。」

目指しているのは、「便利 な暮らし、より良い社会」

今まで

これから

私たちの
手続きが
大変だった

申請ごとに
たくさんの書類
申請ごとに
申請場所が
違う



私たちの
行政手続き
がラクに！

マイナンバーカードがあると
手続きが楽になって便利に！
申請も早く通る！書類も減った！



助かる～！／
(^^)

行政の仕事に
かなり時間が
かかっていた

行政職員は、
異なる市町村
の書類を全部
チェックしないと
ならなかった



行政の人の
事務処理が
スムーズで
時間も短縮

＼手続きも早くなった～／

膨大な量の
書類を見なくて
良くなった！



本当に
支援が必要
な人は誰？

書類上では問題がない
しかし、中にはウソをつく人もいる



本当に生活が
大変なのに～
どうすればいいの～
助けて～!!

必要な人に
必要な
支援を！

マイナンバーでわかるので
本当に必要な人に支援ができる



＼良かった～／
もう！ウソは
通りませんよ！

2021年3月（予定）からマイナンバーカードが健康保険証として利用できるようになります【内閣府マイナンバーより】

Ⅳ 不妊治療を保険適用の対象に

不妊治療を保険適用の対象に・・・実態調査始まる。

厚生労働省は、菅首相が重要政策の一つに掲げている不妊治療の保険適用の実現に向けて、実態調査を10月から始める。体外受精を行う全施設が対象となる。

市民へのインターネット調査も同時に行い、妊娠に対する意識や不妊治療の経験の有無、治療にかかった費用などを尋ねる。厚労省は今年度中に調査結果をまとめ、保険診療の価格や治療内容などの制度設計に反映させるのが狙いだ。

保険適用開始まで、助成金の増額も検討している。

田村厚労相は「菅首相から大幅に増額して欲しいとお話をいただいた」と指示を受けたことを明らかにした。



皆様、お元気でいらっしゃいますか？代表の麻田の息子の麻田秀人です！

私は、相変わらず元気でございます！気管支はあまり強くはありませんが、意外にも体は基本丈夫で、前職でも店舗責任者になって以降の12年程、風邪等で会社を欠勤したことはありませんでした。

ただ過去に、上司とお酒を飲み、また飲ませるのが上手な上司であったこともあり、翌朝救急車で運ばれたことは1度ありました！飲み過ぎ、飲まされ過ぎには注意しましょう！

今月は、数ヶ月ぶりに不動産の情報をお伝えさせていただきます。



今月は**現状の不動産市況はどうなっているのか？**です。

分かり易く言うと、

このコロナ渦と言われる状況の中で、**実際に不動産は動いているの？**

売れているの？ 借りている人はいるの？というお話です。

結論を先に言います。



不動産、すごく動いております！売れてもいるし、貸せてもおります！

公益財団法人不動産流通推進センターにおける集計では、
全国の4不動産流通機構（東日本、中部圏、近畿圏、西日本）
レイズシステムにおける **令和2年8月分**の物件成約の状況をまとめたところ
売買及び賃貸の成約報告件数は、前年同月比の7.5%増の4万2044件で
2カ月連続で前年同月を上回りました。



～8月ご成約不動産～

このうち、売買における**成約物件はなんと！18.8%増**の1万5712件で、
前年同月より2ケタの大幅増加となりました。

賃貸物件は1.8%増の2万6332件でした。

今日の経済状況の悪化が伝えられている状況下、
意外にもコロナの影響が無かった**昨年の今よりも、売れている物件、賃貸で決まった物件数が多い**のです。



～8月ご成約不動産～

これらのこと理由は、まだ正確に分析はできてはおりませんが、いくつか言われていることとして、家にいる時間が増えたことで家族でコミュニケーションを図る時間が増え、家の購入の話が進んだ、家時間が増え今までよりも多くネット等の不動産物件情報を見るようになった。

今後年収が減ることが想定され、現状の年収で住宅ローンの審査ができるうちに購入したいと思う人が増えた、といったことがあります。

とにかくにも、不動産市況は悪くないのです。

いろいろなことへの不安が多いのも事実ですが、**不動産の売却を考えている方、今動いても決して悪くないかもしれないですね。**



ご相談があればいつでもお受け致しますので、
ちょっとしたことも含め、
お気軽にお申し付け下さいね！
今後とも宜しくお願い致します！



～8月ご成約不動産～